

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
特別活動の研究 Study on Extra-Curricular Activities		情報メディア学科	2年次	後期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
演習	1		鈴木 隆子	
概要				
生徒の自主的・実践的な態度の育成を目指す「特別活動」の目標、各内容の特質・活動内容・指導計画の在り方について研究するとともに、中学校期の特質からみた教育課題として、豊かな人間性や社会性の育成、個性の伸長を図る指導の在り方を究明する。				
到達目標				
(1) 教育課程における特別活動の基本的性格と教育的意義を理解し、目標・内容の概要を説明することができる。 (2) 特別活動の各活動及び学校行事の内容を具体例を用いて説明することができる。 (3) 各教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間の関連を理解し、横断的指導について具体例を用いて説明することができる。 (4) 学級経営という視点に立って、「学級活動」の教材研究・指導案の作成、指導の実際を発表することができる。				
授業内容とすすめ方				
1 「特別活動の研究」でなにを学ぶか —教育課程における位置づけ— 2 特別活動の基本的性格と教育的意義① —学習指導要領における特別活動の概要— 3 特別活動の基本的性格と教育的意義② —特別活動改訂の趣旨と要点— 4 特別活動の基本的性格と教育的意義③ —特別活動の目標と内容の概要①— 5 特別活動の基本的性格と教育的意義④ —特別活動の目標と内容の概要②— 6 道徳・特別活動・総合的な学習の時間の違いと関連①—「総合的な学習の時間」— 7 道徳・特別活動・総合的な学習の時間の違いと関連②—「特別の教科道徳」— 8 特別活動の目標と各活動・学校行事の目標との関連 9 学級活動・生徒会活動・学校行事の目標と内容・指導計画 10 学級活動の指導計画と指導法① —学級活動における話し合い活動の指導の在り方— 11 学級活動の指導計画と指導法② —「学級活動指導案」と指導の実際— 12 学級活動の教材研究・指導案 13 生徒会活動の指導計画と指導の実際 14 学校行事の指導計画の作成と内容の取扱い —国旗・国歌について— 15 学習のまとめ —自己の創造をめざして				
テキストおよび 参考文献	テキスト 山口短期大学『特別活動の研究』 資料プリントはその都度配布			
メッセージ な ど	特別の教科道徳・総合的な学習の時間・特別活動、それぞれの特性に立つ指導のあり方を考察することは、中学校教育の理解そのものです。教職の必修です。			

ループリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) 教育課程における特別活動の基本的性格と教育的意義を理解し、目標・内容の概要を説明することができる。	ほぼ完璧に説明することができる。	大きな間違いがなく、基本を説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本を説明できる。	説明できていない。	定期試験 ワークシート (知識・理解)	30%
(2) 特別活動の各活動及び学校行事の内容を具体例を用いて説明することができる。	ほぼ完璧に説明することができる。	大きな間違いがなく、基本を説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本を説明できる。	説明できていない。		15%
(3) 各教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間の関連を理解し、横断的指導の在り方について具体例を用いて説明することができる。	ほぼ完璧に説明することができる。	大きな間違いがなく、基本を説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本を説明できる。	説明できていない。		15%
(4) 学級経営という視点に立って、「学級活動」の教材研究・指導案の作成、指導の実際を発表することができる。	ほぼ完璧に説明することができる。	大きな間違いがなく、基本を説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本を説明できる。	説明できていない。	パワーポイントを使ったプレゼンテーション	40%